

⑤箇所：ラインタッチ（上昇トレンドが否定されたと考えたためラインは消した。水色は反省時に追記）75日線タッチ・VWAP支え期待・指数上昇トレンド中なためエントリー。6151円に指値して待っていて、6158円（VWAP値）くらいから一気に6146円まで食われた。その段階で6150円が割れたら成売の逆指値が狩られた。しかしリバは6148円くらいまでしか起こらず、明らかに買い圧力が弱い。6148円までしかリバが無かったことと、6140円食いそうになった時点で損切すべきだった。

⑥箇所：⑤箇所で損切したが、サポート割れて反発したためエントリー。やっぱり割れたため損切となった。同一根拠で再エントリーは1回はOKにしているが、⑤箇所での損切を線と線の間はいじらないようにして上の線割れたら損切にして、もっと早く損切すべきだった。割れて戻ったらもう一回エントリーして良い代わりに、すぐ損切すること

⑦箇所：⑤・⑥同一根拠エントリーで2回目のエントリー。ルール違反です。熱くなってます。割れては戻って尾を繰り返していること、指数は陰線2回続いているけど上昇トレンド中なこと、フジクラが強かったことから、ここで反転するとおもいこんでいた。やっぱり感情でトレードしたらよくない。事実として反発してない。他銘柄が強いだけ。

⑧箇所：⑤・⑥同一根拠エントリーで3回目のエントリー。ルール違反でルールすら忘れて戻るはずという感情トレード。最悪すぎる。振り返ったらわかるのに、最悪すぎる。そして、外すのを忘れてた6105円指値も当たって、一緒に損切。

⑨箇所：サポート反発狙いでエントリー。これも普通に狩られてる。最悪エントリーが続きすぎて、正常なエントリーができなくなってる。ここまでサポートが機能してないのに。サポートの上で指値さして狩られてる。こういう狩られ続けているときは時はエントリーできなくていいから、下に指値しようせめて

⑩箇所：一度否定された上昇トレンドのA～Dラインは消して、E・Fラインを引き直した。こういう上昇トレンドが否定されたときは、角度変えて今回のように引き直してもきりがなし機能しないから、こういうことはせず、トレビュー上で記入してあるラインのように下降トレンドへ修正していかないといけない。そうしないとショートのチャンスを取りこぼすことになる。A～Dラインを消した後に、E・Fラインを引き直すのではなく、G・HとJ・Kラインを引いていけばI箇所ですらショートエントリーして、Jラインを利確ラインに設定し、利益を伸ばすことができた。結果は、L箇所ですら利確となってしまうが、損切箇所が今回であれば切り下がって利確にできる。こうすることによって損失を最大限に抑えて利益を最大化させることができる。こうしないと感情で損切・利確になるからこれ徹底する。

⑪箇所：E・Fのラインを引いていなければエントリーしなかった。結果は、E Fのトレンド否定されて下降トレンドに完全に入っていて、S1のサポートラインで反発を確認したところで利確となった。⑩箇所の反省を生かす形となればエントリーしていなかった。